

巡回バス 時刻表の見直しを

質問

巡回バスは、昨年9月に庁舎間ルートを加えて、コースや、時刻表の大幅な見直しが行われた。

そのために、佐屋地区では、これまで午前中に2回運行されていたものが1回になり、福祉センターを利用していた高齢者から「弁当を持っていかなくては利用できないのでやめた」「巡回バスのコースが変更になったので、いまは福原まで行って帰ってくる。腰が痛い30分以上がまんして乗っている」

佐織地区では、「これまで

総務部長

福祉センターには、午前10時から午後3時まで5時間おられたのに、時刻表の変更で、午前11時から午後2時までの3時間しかなく、ゆっくりできなくなったという声がある。高齢者が利用しやすい時刻表にぜひ改めてほしい。

時刻表を改定して1年が経過した。乗客数について、減少傾向である。とくに、佐屋ルートについては減少している。反面、立田、八開、佐織などについては、増加傾向となっている。

質問

佐屋ルートの関係で、福原地区を経由して、西保町とか東保町の方へ回す関係で時間がかかり、よくなかった。

佐織ルートは、1日4回運行が3回になったことにより、福祉センターへ出向くのが大変不便になったが、今後の重きにおいて検討しなければいけない事項である。

既存のバスを走らせている中で改善できるもの。また、時刻表とかコースに影響していくもの、ひとつずつ検証し

ていく必要がある。

見直しについては、ある程度目標を持って進めていかな

ければならない。決してするすという考えは持ち合わせしていない。

立田・佐織庁舎 耐震工事しない

ている。市として、どうまで検討されているか。

企画部長

庁舎の基本計画の関係は、できれば12月議会には一応素案を示したい。

出張所の取り扱い業務の関係も年内に議会に素案を示す考え方で進めている。

市長

基本的な考え方として、今ある庁舎を活用する考え方である。全面耐震の工事を、今の立田、佐織の庁舎には、行う考え方はない。選択肢の一つとして、他の施設の活用、利用も当然考えていかなければならない。



加藤敏彦 議員

